

# 支援を必要とする子どもたちの性と生 生活の中での 性教育

子どもの自立は大きな課題ですが、その中に性の視点を入れ、肯定的に関わることが子どもの健やかな成長には欠かせません。大人が戸惑う性器へのタッチや距離間、恋愛などについて、子どもの思いを大切にしながら、どのように関わったら良いのかを参加者の皆さんと一緒に学び合ひましょう。

## 講師

東 みすゑさん

特別支援学校の寄宿舎指導員として、障がいのある子どもたちと3年間、寝食を共にされてきました。寄宿舎は家庭と同様に生活そのものの場所です。様々な子どもたちとの出会い中で、「生」の根本は「性」であると実感し性教育に取り組み、現在は発達障害、精神障害者の作業所でサービス管理責任者をされています。

## 日時

2014年7月6日(日)  
午後1時30分～3時40分  
(4時50分まで自由交流会)

## 場所

堺市総合福祉会館  
第1会議室

## 参加費

一般：1000円  
会員、保護者、学生、  
当事者：500円  
(当日会場受付にて  
お支払ください)

## 定員

50名

## タイムスケジュール

1時～受付開始  
1時30分～3時：学習会  
3時10分～3時40分：  
質問タイム  
3時50分～4時50分：  
自由交流会

## 問い合わせ先

seikyokyo\_kansai@ya  
hoo.co.jp  
性教協  
障害児者サークル関西  
千住 真理子